

令和5年3月22日
練馬区食育推進ネットワーク会議（第8期）

ねりまの食育応援店事業について

1 ねりまの食育応援店登録店舗数

令和5年3月22日現在 90店舗【資料5-2】

2 事業報告

【第8期1年目】

令和3年6月	ねりまの食育応援店作成協力による、食育実践ハンドブック「野菜とれとれ！1日5とれとれ！（夏野菜レシピ集）」発行
7月	ねりまの食育応援店情報誌（第四版）発行
7月	ねりまの食育応援店レシピ協力により、Instagramへ投稿開始
令和4年3月	令和3年度登録店舗数84店舗

【第8期2年目】

令和4年7月	ねりまの食育応援店情報誌（第五版）発行
11月	健康管理アプリ（ねりまちてくてくサプリ）を利用した健康インセンティブ事業「ねりまの食育応援店コラボ企画 てくてくサプリキャンペーン」実施
令和5年3月	令和4年度登録店舗数90店舗

※食育実践ハンドブック「野菜とれとれ！1日5とれとれ！（冬野菜レシピ集）」および「野菜とれとれ！1日5とれとれ！（夏野菜レシピ集）」は作成翌年より増刷を実施している。

3 第8期部会活動報告

① 食育実践ハンドブック「野菜とれとれ！1日5とれとれ！（夏野菜レシピ集）」作成

ねりまの食育応援店の周知および野菜摂取量の向上を目指して作成した。ねりまの食育応援店の協力により、夏野菜を使用したレシピを提供してもらい冊子を作成した。また、より多くの方へ周知するために、応援店での配布はもちろん、図書館でも配布した。

② 練馬区健康推進課 Instagram への投稿

SNSの活用の一つとして、若い世代の食への興味を促し野菜摂取量の向上を目指して、ねりまの食育応援店の協力のもと、野菜料理のレシピの投稿を開始した。令和5年3月末まで、29レシピを提供した。

③ 登録店舗数の拡大

登録店舗数はもちろん、ヘルシーごはんのお店の登録店舗数を増やすため、応援店や委員からの紹介を随時行った。第8期でヘルシーごはんの登録店舗数は8店舗増加した。

④ 食育応援店イベント（販売会）の検討

コロナ禍のため、イベントの検討を行ったが、実現にはいたらなかった。次期での実施に向けて、今後も検討を続ける。

4 第9期の活動計画

(1) 食育イベント等の企画、実施

練馬区健康づくりサポートプラン「6 地域と取り組むねりまの食育 (2)練馬ならではの食生活を推進」の主な取組として、ねりまの食育応援店の店主によるプロならではの知識や技を伝える食育イベント等の企画を挙げている。実施可能な時期、方法、周知等について、引き続き検討していく。

(2) 食育情報の発信

第9期でも、ねりまの食育応援店の協力を経て、食育実践ハンドブック「野菜とれとれ！1日5とれとれ！（季節版）」を作成し、冊子を活用した食育の発信を実施していく。また、Instagramも活用し、幅広い世代に向けて食育情報の発信を実施していく。

(3) 全国都市農業フェスティバルへの協力

令和5年11月に実施の全国都市農業フェスティバルにねりまの食育応援店事業も協力をしていく。